

がんばろう
末崎!

津波なんかに
負けない!

館報まっさき

第230号
平成26年1月20日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話 (F兼) 29-2955

今年こそは

末崎地区公民館長 近藤 均

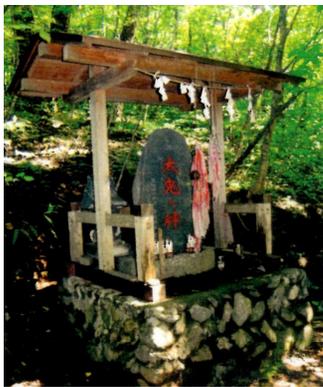
末崎の風土散策 (19)

～たきの神〔太鬼丸〕について～

延暦21年(802)征夷大將軍：坂上田村麻呂が、悪逆非道の鬼と呼ばれた平泉達谷窟の悪路王、そしてその眷族とみられた気仙の3悪党(気仙3観音)矢作の照井、小友の早虎、猪川の金丈丸をそれぞれ征伐しているが、それから更に時代が下って、文治・建久(1185～)の頃、末崎細浦館が崎にも鬼が住んでいた。

細浦湾と小細浦湾を二分して海に突き出た、館が崎の高台に太鬼丸と云われた鬼が居を構えており、周辺の住民を乱暴に支配し、専横を極めていた。その場を通りかかった、紀州の国(和歌山県)熊野権現の修験者(山伏)役頼乗(えきのらいじょう)が、これを大いに憂い遙かに紀州の神に祈り、太鬼丸を呪詛し、ついに斃したのであった。住民達は大変安堵し太鬼丸を供養しているが、その場所は神坂熊野神社裏を100米程北にある館が崎の「たきの森」と云う所で、松木立の中に「祀太鬼之神」と彫刻された碑が建っている。

末崎は箱根山の東南部に開け、丘陵が多く、平野が少ない三方が暖かい海流に恵まれた、比較的温暖な郷である。従って旧石器時代、縄文時代から先住民(蝦夷)の安住地であって今でも蝦夷屋敷、名越遺跡と呼ばれている所があり、また、末崎だけでも15ヶ所も貝塚遺跡等がある。太鬼丸の居処の館が崎も、西方に峰岸遺跡、内田貝塚、細浦上の山貝塚、細浦祭祀跡《熊野神社境内西の天然記念物「かやの木」下から南西の県道辺り》、東方には小細浦貝塚、鬼塚貝塚(山岸)等があり、太鬼丸は「たきの森」の高台から左右の蝦夷集落を横目で見下し、意のままに暴れ回っていたと考えられる。「祀太鬼之神」の碑は熊野神社後方の少しきつい山坂を登った松林の中に建っており、地域の人達からは『たきのかみさま』と呼ばれ、赤ん坊の夜泣きにご利益があると、馴れ親しんで参拝者が絶えることがない。(聖)



熊野神社北奥に鎮座する
夜泣きの神 たきの神

新年明けましておめでとうございます。大震災の被害を受けてから間もなく3年が経過して、町内では災害公営住宅の建設、入居希望仮申込の始まり、防災集団移転地の造成が進んでいます。新設計画は市道と県道との交差をどうするかなど課題があり、まだ工事計画が確定してない部分もあって、決まった地域を重ねており、開催した住民説明会を要望していません。小学校付近から碁石方面への計画は確定し、関係住民説明会を終了し、土地所有者の了解を得た部分から測量を行い、工事中の部分から

市では、これとは別にまちづくりの計画策定を進めていますが、地域から計画が出されればそれについて可能かなどの検討を使えば出来るかなど検討すると話しています。これは使用期限がついて来る限り早く計画を出さなければ、実現が難しくなります。末崎町として、住んで楽しい、安心して住めるまちづくりを目指して、子どもが遊べる海浜公園とか、中央に商店街など、こんな施設が欲しいと具体的に提言をお願いしています。みんなですべての事を考えていることを出し合って「あたらしい末崎」をつくりましょう。

市内初 防集竣工式



小細浦防災集団移転地

1月14日、市内21地区防災集団移転先で初めて小細浦集団移転地8戸分の造成が終え竣工式が行われました。今後、登記などの手続きを経て、来月には住宅建設が可能になるとのことです。市では26年度中にすべて完成予定の門の浜に続いて町内6地区の完成が待たれます。

踏切一時停止遵守

BRT運行開始後、町内の踏切で、一時停止をしないためバスと衝突する事故が2件発生しています。バス専用道路は、鉄路と同じで、横断する場合一時停止し左右を確認し通過することになっていきます。違反すると反則金が、事故を起こすと損害補償が生じます。決まりを守って通行してください。

☆なかよし親善ライジボール卓球大会

日時 2月25日(火)
9時45分～12時

開会式 9時45分

場所 ふるセン 体育室

大会規則

- (1)ダブルス戦とする
- (2)3セットマッチで行う
- (3)予選ブロックの勝者

表彰 3位まで表彰

参加料 全員に参加賞

参加資格 無料

参加申込み 末崎町民であれば誰でも参加できます

ふるセン(29-12955)

田畑(29-12323)

試合当日までに申込み

日時 2月28日(金)

集合 9時45分

競技 10時～12時

場所 ふるセン 体育室

参加料 無料

参加申込み 当日受付

町民ひなまつり

日時 2月23日 日曜日
午前9時～

場所 ふるセン

内容 おひな様を鑑賞しながら人形劇・お茶を楽しみます
お気軽にご来場ください

☆デジタル公民館まっさき 支援活動

1月11・12日に行われた活動報告を公民館のサイトで公開します。また、期間中に、金野靖彦氏(酔仙酒造会長)に酒造の再建や酒と日本の文化・精神について、近藤均氏(末崎地区公民館長)に末崎地区の近況や今後の復興計画について大和田弘樹氏(ごいし荘別邸 海さんば常務)に宿の再建への意気込みや地域にかける思いについて、それぞれ講演して頂きました。近日中に講演を映像で公開します。是非ご試聴ください。

☆霞が関ナレッジスクエアからのライブ映像

◆キャリア教育番組 エキスパートスタジオ

豊富な人生経験を活かし 人生二周目は僧侶として 社会に恩返し

日時 1月30日(木)
18時30分～20時

場所 ふるセン 会議室

講師 柴田 文啓氏

※隣宗妙心寺派開眼寺住職

※隣祥寺と同じ宗派です

★癒やしの会

期日 2月8日(土)・22日(土)
時間 13時～16時
場所 ふるセン 和室
※裁縫道具を持参してください